

2019年度(令和元)年度入学生対象

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
<p>【P.17】 履修登録制限単位数</p>	<p>(注3)この履修制限には、次の科目は含まれないことから、制限単位を超えて履修登録することができます。……(中略)…… ①随意科目……(中略)…… ⑧放送大学科目 上記の記載の後に、右記の「(注4)」を追記</p>	<p>(注4)直前の学期までの累積GPAが3.6以上の者は、8単位(前期4単位、後期4単位)の範囲で履修制限単位を拡大することができます。申込受付は、各学期のWeb本登録期間中とし、申込期日は最終日の窓口開室時間中までとします。申込を希望する場合は、成績表及び履修登録確認表を持参の上、政策学部教務課にて手続きしてください。 なお、GPA制度については、「VI.成績評価-3 GPA制度」を確認してください。</p>	<p>2020年3月</p>
<p>【P.23】 GPA制度</p>	<p>本項目の最下段の説明文 「※成績を評価点(100点満点)で評価しない科目は算入しません。」 この説明文の後に、右記の「※」を追記</p>	<p>※政策学部が定める基準を上回った場合、履修制限単位の上限を拡大することができます。 詳しくは「V.履修登録-2 履修登録制限単位数」を確認してください。</p>	<p>2020年3月</p>
<p>【P.40】 (5)予備登録が不要な科目</p>	<p>「ドイツ語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD」(2年次配当科目) 「フランス語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD」(2年次配当科目) 「中国語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD」(2年次配当科目) 「スペイン語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD」(2年次配当科目) 「韓国語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD」(2年次配当科目) 「ドイツ語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD」(3年次配当科目) 「フランス語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD」(3年次配当科目) 「中国語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD」(3年次配当科目) 「スペイン語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD」(3年次配当科目) 「韓国語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD」(3年次配当科目)</p>	<p>左記の科目の記載を削除する。 ※事前登録が必要な科目とする。</p>	<p>2020年3月</p>
<p>【P.72】 政策学部開設科目一覧の欄外に記載した注記</p>	<p>※1「政策実践・探究演習」は前・後期もしくは後・前期の両方を履修することにより4単位認定されます。 なお、「政策実践・探究演習」のⅡは先修制を定めており、「政策実践・探究演習」のⅠの修得が履修の要件となります。 また、「政策実践・探究演習」は【上限8単位まで】政策学部コア科目または政策学部専攻科目として認定します。それ以上履修した場合は、随意科目として認定します。 上記の下から2行目の記載に、右記の太字・下線の内容を追記</p>	<p>※1「政策実践・探究演習」は前・後期もしくは後・前期の両方を履修することにより4単位認定されます。 なお、「政策実践・探究演習」のⅡは先修制を定めており、「政策実践・探究演習」のⅠの修得が履修の要件となります。 また、「政策実践・探究演習」は【上限8単位まで】政策学部コア科目または政策学部専攻科目として認定します。それ以上履修した場合は、随意科目(卒業要件に含まない単位)として認定します。</p>	<p>2020年3月</p>
<p>【P.72】 政策学部開設科目一覧の欄外に記載した注記</p>	<p>※6 矯正・保護課程からの提供科目については、政策学部専攻科目として【上限4単位まで】認定します。それ以上履修した場合は、フリーゾーンとして認定されます。 上記の記載に、右記の「また、」以下を追記</p>	<p>※6 矯正・保護課程からの提供科目については、政策学部専攻科目として【上限4単位まで】認定します。それ以上履修した場合は、フリーゾーンとして認定されます。 また、矯正・保護課程が定める2つの要件(①開設科目のうち、16単位以上修得、②施設参観に2日以上参加)を満たした者には「矯正・保護課程修了証明書」を交付します。 詳しくは、履修要項「第3部 諸課程-Ⅰ. 諸課程-2. 特別研修講座・各種講座・試験について」の「矯正・保護課程」の箇所を確認してください。</p>	<p>2020年3月</p>
<p>【P.108】 環境サイエンスコース開設科目および配当 セメスターの表における「選択必修科目 『コンピュータシステム論』の備考欄 【P.109】 表の欄外における「(注3)」の記載</p>	<p>【P.108】 ・前年度後期受講生のみ前期履修可能(後期卒年次生履修不可)(注3) 【P.109】 ・(注3)変則通年科目につき、卒業年次生は履修できませんが、履修を希望する場合は教学部まで相談にきてください。</p>	<p>左記の記載を削除</p>	<p>2020年3月</p>

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
<p>【P.118】 2. 特別研修講座・各種講座・試験について 表中の「矯正・保護課程」の「目的・内容」欄</p>	<p>刑務所, 少年院, 少年鑑別所などで……(中略)……実務に即した 教養プログラムを提供しています。 上記の記載の後に、右記の内容を追記</p>	<p>同課程の修了を希望し, 以下の2つの要件を満たした者には, 「矯正・ 保護課程修了証明書」(本学独自の課程修了証明書)を交付します。 1)開設科目のうち, 16 単位以上修得 2)施設参観に2 日以上参加 ※ その他, 修了認定に関する留意事項は, 龍谷大学矯正・保護総合 センターが発行する「受講要項・Syllabus」をご参照ください。</p>	<p>2020年3月</p>